

後ろは盛況さん(左)とミツ子さん。元気いっぱい駿輔くん(左)と頼盛くん



熱心に消火訓練を見ていたのは鈴木盛況さん(五日市)と妻のミツ子さん、孫の駿輔くん(7歳)、頼盛くん(6歳)。

「孫2人はとつても仲が良く、そろつとにぎやかなの」と話すミツ子さん。盛況さんは、住宅用火災警報器は、昨年早速付けました。備えは万全。駿輔くんも頼盛くんも、去年もお父さん(隆盛さん)と一緒に「あつてグッド」に登場してくれてたんだね。

「寒かったけど、消火器を使ったところが良かった」と駿輔くん。隆盛さんは、この日消防団員で活動中。駿輔くんも大きくならお父さんみたいに消防団に入るのかな? 「えへっ、どうしようかなあ」。なんか迷っているみたい。大丈夫! お父さんみたいな立派な消防団員になれるよ!



「火の元はしっかりと確かめましょう」と雄一さん(左)、照雄さん(中)、清栄さん(右)

火災や災害時に、昼夜問わず地域を守るため頑張る消防団。訓練で団員をまとめたのは、比内第3分団長の渡辺照雄さん(中野)と副分団長の畠山雄一さん(五日市)、立石清栄さん(中野)。雨で中止にならず良かったですね。「3分団は日頃努力しているから、空も持ちこたえてくれたんでしょ(笑)」と照雄さん。清栄

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

募集 ご町内でのイベントをお知らせください。取材に
伺います。広報広聴係 ☎43-7025

これまでの 589人
登壇者数 + 再度登壇2人
81,897人
(H20.11.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。

「火の元はしっかりと確かめましょう」と団員の皆さんに締めつけてもらいました。雨の中の訓練お疲れ様でした。
火災予防への心構えを新たに、訓練を終えた皆さん。暖房器具を使うこれからの季節、火の取り扱いには十分気を付けなさい。火のしまつ 君がしなくて誰がする。平成20年度 全国統一防火標語)では、次回もあつてグット。

さんは、みんなのために頑張ってます。「うちも高齢化は進んでるんですけど、若いのも入ってきているから心強いですよ」と雄一さんから紹介されたのは、最年少の渡辺健一さん(向田)。「誘われて入ったんですけど楽しいですよ。高齢化って言ってますけど、みんな年齢を感じさせないぐらい若いんです。もっと覚えて若手を引っ張っていききたいという頼もしい健一さん。第3分団はこれで安心ですね。この後は反省会? 「団員の結束を高めるためには必要なんです。分団長が一番飲めるかな(笑)」と清栄さん。最後に



若手の一番手! 頼もしい健一さん



チラシ配布をした女性消防団の皆さん